

南越稲作情報 No5

— 今年も胴割米・茶米の発生に注意! —

丹南農林総合事務所 農業経営支援部

7月19日に梅雨明けの発表がありました。梅雨明け前から高温多照が続き、ハナエチゼンでは出穂頃にフェーン傾向の気象に遭遇し、高温による品質の低下が懸念されます。また、ハナエチゼン、コシヒカリともに平年よりも出穂が早まっています。今後の水管理、収穫、乾燥に注意し、品質向上に努めましょう。

1 登熟期間の水管理・・・間断通水の徹底を!

登熟期の水管理が不十分だと、胴割米、茶米、乳白米の発生を助長しますので、収穫2～5日前までの間断通水を徹底しましょう。入水の際には排水路側まで見回り、均一に水がいきわたるように注意してください。

※ 品質向上に向け、仕上げの時期に入りました。収穫まで、適切に管理しましょう。

2 収穫・・・刈り遅れに注意!

刈り遅れは胴割米、茶米の発生を助長します。収穫予想日が近づいたら、水田ごとに穂を観察し、青舂の割合が10%（舂水分25%）となったら収穫を始めましょう。

表 出穂期と収穫日予想

品種	移植・播種日	平 坦		中山間		
		出穂期	収穫始期予想	出穂期	収穫始期予想	
ハナエチゼン	移植	5/1	7/16(7/23)	8/15(8/24)	—	—
		5/5	7/21	8/20	7/20(7/23)	8/22(8/26)
コシヒカリ	移植	5/4	7/26(8/1)	8/30(9/3)	—	—
		5/15	7/31(8/8)	9/7(9/15)	8/2(8/9)	9/12(9/19)
	直播	5/1	8/3(8/12)	9/10(9/17)	8/4(8/12)	9/14(9/23)

※ 昨年より出穂が6日程度早まっています ()内は昨年

※ 収穫始期は、気象により変化します（早まる可能性があります）。今後の情報に注意してください。

3 斑点米カメムシの防除・・・コシヒカリについて

(1) 粉剤による防除例（JA越前たけふ）

散布時期	穂が出始める前	穂が出そろった頃	左の7～10日後
対象病害虫	※穂いもち	カメムシ類	カメムシ類
散布薬剤名	イモチエース粒剤 出穂の5日前まで	ダントツH粉剤DL (3kg/10a)	スタークル粉剤DL (3kg/10a) など

※嵐プリンス以外の箱施薬剤使用の場合

(2) 粒剤＋粉剤による防除例（JAたんなん）

散布時期	穂が出始める前	穂が出そろった頃	左の7～10日後
対象病害虫	穂いもち	カメムシ類	カメムシ類
散布薬剤名	イモチエース粒剤 出穂の5日前まで	スタークル粒剤 (3kg/10a)	アルバリン粉剤DL (3kg/10a) など

「穂が出始める前」・・・出穂期の約3日前で、茎が太く膨らんできた頃

「穂が出そろった頃」・・・出穂期の約4日後

※ 粒剤の散布は水深3cm程度の湛水とし、散布後は排水口を閉めて7日間は落水しない

※ 粉剤、液剤の散布は、カメムシが活動する早朝または夕方にすると効果的です

※ 葉いもちの発生は少ない傾向ですが、天候により多発する懸念もあり、必ず穂いもちの防除を行いましょう。

※ 休耕田が未耕耘、未防除の場合は、早急に“休耕田に登録のある殺虫剤（トレボン粉DL、Mr ジョーカー粉DL など）”を散布。本田防除の直前に実施すること！

稲作情報掲示板

水稻の栽培をしている中で発生しているトラブルや、生育の状況などについて丹南農林総合事務所までお寄せください。

（住所・氏名）

○稲の栽培に関して、気になることやトラブルはありませんか？

○稲作情報に盛り込んでほしい内容はありますか？

丹南農林総合事務所農業経営支援部

FAX : 22-4862

Mail : m-nomura-15@pref.fukui.lg.jp